特集・旅行台湾年

脚光浴びる台湾南部

台湾の最南端のエリアを構成する高雄市、高雄県、屏東県は、今年1月、共同で観光客の誘致を進める「高高屏三県市観光戦略連盟」を発足させ、日本をはじめとする海外プロモーションの強化に乗り出した。台湾南部は、北部、中部とは異なる自然、文化など、温暖な台湾の中でもさらに南国らしい観光資源にあふれる。台湾高速鉄道（台湾新幹線）の開通でアクセスも向上。南部3市・県の魅力を紹介する。

屏東県

映画で話題の恒春半島に注目

「海角7号」のロケ地 第2の"九份"となるか

昨年夏の封切り以来、台湾で空前の大ヒットを記録し、社会現象化している台湾映画が「海角7号CAPE No. 7」。映画の舞台、ロケ地となった屏東県の恒春半島、恒春や懇丁には台湾中から旅行者が押し寄せている。この作品は日本とのかかわりが深い。日本人と台湾人の恋を描いた物語だからだ。

「海角7号」は、終戦とともに台湾を離れた日本人男性が台湾人の恋人にあてた60年前の手紙を、ミュージシャンへの夢をあきらめて帰郷した若者が手にしたことから始まる。歴史や文化の背景は奥深いが、ストーリー自体は笑いあり、涙ありと軽妙に展開する。日本人女優の田中千絵さん、鹿児島県奄美大島出身の歌手、中孝介さんも出演しており、作品には日本語も飛び交う。

©果子電影(台湾)

映画のヒットで台湾人旅行者にはロケ地巡りが大人気となっている。台湾観光局が推進しているマリンレジャーが楽しめるほどの温暖な地域だ。懇丁、四重渓温泉などの台湾内でも有数の観光資源を抱える。

台湾南端の街、恒春は、高雄市から車で約2時間30分、空路も台北～恒春間に国内便が就航している。100年以上前につくられたという城壁や城門が街を囲うように部分的に残されていて、ノスタルジックな雰囲気が漂う。

恒春の中心市街地から懇丁の中心部に向かう途中に広がる南湾は、白い砂浜が美しく弧を描く景勝地。海水浴、マリンレジャーが楽しめる。

南湾をはじめ、美しい奇岩がみられる猫鼻頭、台湾最南端にあたる鵝鑾鼻など、海岸線や珊瑚礁、周辺の山野を含む一帯約3万3千㌶は、懇丁国家公園に指定されている。

懇丁は、台湾人旅行者にも定番の南国リゾートとなっており、新婚旅行なども多い。宿泊施設はグレードに応じて数多く、マリンレジャーのプログラムなども充実している。懇丁の中心市街地の夜市もにぎわっている。

また、台湾四大温泉の1つに数えられる四重渓温泉が、恒春から東へ車で約30分の位置にある。アルカリ性炭酸泉の透明な泉質で人気だ。

恒春の街には古い城壁や城門が部分的に残る

美しい砂浜が広がる南湾

見所満載の屏東県 台湾有数の温泉も

屏東県は、台湾南西部から最南端までを占める台湾各都市発着の観光バスプログラムの南部観光コースに、昨年10月から屏東旅行社が主催する「ロケ地めぐり」ツアーが登場。恒春のバスターミナル、懇丁の主要ホテルから出発、映画に登場する恒春の街、恒春古城の城門、懇丁夏都沙灘酒店（シャトーホテル）などを巡る。

「海角7号」は、日本国内での公開は未定だが、年内の公開が計画されており、日本人旅行者の注目が恒春、懇丁に注がれる可能性が高い。

台湾では、台北県・九份の街でロケが行われた映画「非情城市」のヒットで、九份が一躍、日本人旅行者なども多く訪れる人気観光地に成長した。恒春や懇丁が、「第2の九份」となる可能性は十分にある。

屏東県は黒マグロの水揚げで有名(大朋湾国家風景区)

豚足料理発祥の町、萬巒。名店が軒を連ねる

県で、東は太平洋、西は台湾海峡、南はバシー海峡に面する。年間を通じ

光資源を抱える。

台湾南端の街、恒春は、高雄市から車で約2時間

門が街を囲うように部分的に残されていて、ノスタルジックな雰囲気が漂う。

恒春の中心市街地から懇丁の中心部に向かう途中に広がる南湾は、白い砂浜が美しく弧を描く景勝地。海水浴、マリンレンジャーが楽しめる。

南湾をはじめ、美しい奇岩がみられる猫鼻頭、台湾最南端にあたる鵝鑾鼻など、海岸線や珊瑚礁、周辺の山野を含む一帯約3万3千㌶は、懇丁国家公園に指定されている。

懇丁は、台湾人旅行者にも定番の南国リゾートとなっており、新婚旅行なども多い。宿泊施設はグレードに応じて数多く、マリンレジャーのプログラムなども充実している。懇丁の中心市街地の夜市もにぎわっている。

また、台湾四大温泉の1つに数えられる四重渓温泉が、恒春から東へ車で約30分の位置にある。アルカリ性炭酸泉の透明な泉質で人気だ。

高雄市

発展著しい南部の中心都市

散策楽しいスポット点在

高雄市は、台湾第2の都市で人口は約150万人。商工業の発展が目覚しい。07年の台湾高速鉄道の開通に続き、08年3月には都市交通・高雄MRTの運行もスタートした。高雄市は日本人の周遊ツアーでも定番だが、ゆっくり滞在して散策するようなツアーは少ない。

高雄には、地元の台湾人に愛されている魅力的なスポットがまだまだある。

打狗英国領事館

変ぼうを遂げる高雄市、高雄港を一望できるのが小高い丘にある「打狗英国領事館」。1865年に英国人が建てた、台湾に現存する最古の洋館。「打狗（ダーカオ）」は「高雄」と同じ。1987年から史跡文物館として利用されたが、04年に改修、アフタヌーンティーなどが楽しめるカフェテラスがオープンし、人気スポットに生まれ変わった。海に沈む夕日が美しく、旅行者だけでなく、台湾人カップルの姿も多い。

人気の瑞豊夜市

売り場総面積約12万坪という南部最大の大型ショッピングモール「夢時代（ドリームモール）」は07年に高雄市にオープンした。世界の有名ブランドなど600店が入り、「ハローキティ観覧車」などのアミューズメント施設も備える。

騎警隊との記念撮影

ショッピングモール「夢時代」

高雄市の夜の散策では、「六合夜市」に立ち寄る旅行者が多いが、最近地元台湾人に人気となっているのは「瑞豊夜市」。食事や雑貨、ゲームなど屋台の種類と数は、六合夜市を超え、広大なスペースで展開する。

また、高雄市では、馬に乗って観光スポットをパトロールする警察官「観光騎警隊」に出会える。写真撮影に応じてくれることもあるようだ。

ワールドゲームズ高雄大会

もう一つの"五輪"認知度向上に期待

「ワールドゲームズ高雄大会」が7月16～26日、高雄市で開催される。4年に1度、夏季オリンピックの翌年に開かれる非オリンピック種目の国際大会。高雄市はメーンスタジアムを建設するなど、大会の開催を国際的な地位向上につなげたい考えだ。大会を契機として観光客の誘致にも期待が大きい。

完成したメーンスタジアム

メーンスタジアム内部

競技種目は、合気道、ビリヤード、柔術、ライフセービング、7人制ラグビー、スカッシュなど31競技。日本を含む世界約100カ国から5千人が参加する予定。

メーンスタジアムは、日本人建築家、伊東豊雄氏が設計。U字形に開いた競技場で、敷地面積は約19万平方㍍、客席数は4万席。曲線状の支柱や支え壁が特徴的。屋根にはソーラーパネルを設置し、環境に配慮した。

また、水上競技などの種目は、観光スポットとして知られる蓮池潭が会場に使われる。

参考―http://www.worldgames2009.tw/

台湾観光トピックス

ワーキング・ホリデー日台間の運用スタート

台湾と日本との間でワーキング・ホリデー制度が今年6月1日から実施されることになった。日台双方の青少年交流の促進が期待される。

台湾に滞在できるのは、18歳以上30歳以下。期間は最長で1年間。

台湾は、オーストラリア、ニュージーランドとの間でワーキング・ホリデー制度を締結しており、日本が3番目。

蒸気機関車CK124 5、6月に運行イベント

台北県のローカル鉄道、平渓線を蒸気機関車CK124が走る鉄道イベントが今年も5月21日、6月16日に開催される。主催は台湾の鉄路管理局。観光局が共催する。

平渓線を走るCK124

CK124は、日本統治時代の1936年に導入された蒸気機関車。台湾では唯一運行可能な蒸気機関車で、日本の鉄道ファンの関心も高い。台湾旅行年に合わせ、昨年4～6月、毎月1回運行され、日本からも多くの旅行者が乗車した。

今年は、グレードアップした特急列車と、平渓線を利用するプログラムとなっている。

詳細は、専用サイト（www.ck124tour.tw）まで。

食の魅力を発信 台南と台北で祭典

台湾の食の魅力をテーマにしたイベントが8月に台南市安平古堡と台北市でそれぞれに開催される。

台南市で8月18日に開かれるのは、「台湾伝統野外グルメ文化イベント『バントゥ』」。バントゥ（辦桌）とは、野外に仮設宴会場を設置して行う伝統的な大型の宴会。結婚披露宴として開かれることも多く、ステージなどを設営、歌や踊りも披露される。このバントゥと呼ばれる伝統的な宴会を観光イベント化して海外からの旅行者に体験してもらう企画だ。

イベント会場では、郷土料理がふんだんに並べられ、ステージでは人形劇をはじめさまざまな伝統芸能が披露される。台湾の観光関係者は、バントゥを伝統的な食と文化のプログラムとしてPRし、旅行会社にもツアー商品造成などを呼びかけていく。

また、台北市では8月20～23日、「2009台湾美食展」が台北世界貿易センターで開かれる。今年で20回目。世界の料理人が腕を競うコンテストや料理教室、有名ホテル・レストランが出展する名店街などの催しがある。

高雄県

南国の自然や文化 茂林や美濃に魅力

高雄県は、行政区が別になっている高雄市を囲むように広がり、内陸の山岳部にも達する。茂林、美濃など自然や文化の魅力にあふれているが、日本人旅行者にはまだまだ馴染みが薄い。

内門で開かれる武芸の祭典

油紙傘は美濃の代表的な特産品

茂林国家風景区は、台湾南部を代表する自然観光スポットだ。高雄県の桃源、六亀、茂林、屏東県の三地門などのエリアを指す。チョウの有名な生息地として知られ、越冬のためルリマダラ蝶が飛来する。12月～2月には、生態観察会なども開かれる。また、茂林には、ルカイという先住民の集落が多く、伝統行事やイノシシを使った伝統料理など魅力が尽きない。

山紫水明の地、美濃は、かつて華北の黄河流域に住んでいた後漢時代の貴族の末えいとされる客家の文化が色濃く残る。伝統的な客家料理、米製のきしめんや炒め物の店が軒を連ねる。客家文化を紹介した美濃客家文物館も設置されている。特産品としては、油紙傘、陶芸などが有名だ。

武芸が盛んなことで知られる内門では毎年、農歴2月19日前後にあたる3、4月に「内門宗江陣」という武芸のパフォーマンス大会が開かれる。台湾観光局からは12大祭典にも数えられている。

高雄県はフルーツの産地としても台湾に名を馳せている。ひと足早く夏のフルーツの収穫期を迎えるのは、パイナップルと台湾レイシ。県政府では、5月23日に同県大樹郷で収穫を祝う「鳳荔文化祭」を開催する。

台湾を遊ぼう

ホッとして、キュンとして、ジーンとくる台湾。
日本から空路わずか3時間強。歴史探訪やグルメ三昧、
多彩な魅力あふれる台湾で、
ふれ合いを楽しみながら、心温まる旅を大満喫…
さぁ、百点満点の台湾を遊ぼう!

台湾観光　イメージキャラクター　飛輪海（フェイルンハイ）

Tour Taiwan 2008-2009 旅行台灣年

2008ー2009年「旅行台湾年」として、台湾の観光局では訪れてくださる皆様に豊で魅力あふれる多彩な台湾の旅を満喫していただけるよう、全土をあげてさまざまなイベントプログラムを実施しています。ホスピタリティあふれる魅惑的な台湾の情熱と感動をご体験ください。

賞金プレゼントキャンペーン

100万人目ごとの幸運な入国者に、
ショッピングクレジットカード
（台湾内のみで使用可）をプレゼントいたします。
（2009年12月31日まで）

★100万 4月3日突破!	10万NT$
★200万人目	20万NT$
★300万人目	30万NT$
★400万人目	40万NT$

※写真はイメージです。

シーズンプレゼントキャンペーン

2008ー2009年「旅行台湾年」を掲げて様々なプロモーションを展開中の台湾観光局では台湾旅行をされる皆様に向けて2009年シーズンプレゼントキャンペーンを実施中。ぜひご利用ください。

2009年シーズンごとに異なる特典をプレゼント中

配布期間	プレゼント内容
1月～6月	台北MRT悠遊カード　Easy Card 高雄MRTカード　I PASS
4月～6月	観光テーマパーク入場無料（'09年4月～10末月まで利用可）
7月～9月	台湾特産品との引換券（'09年夏季配布予定）
10月～12月	温泉施設1回無料入湯券（'09年秋季配布予定）

■入手希望の方は下記の台湾観光協会にお問い合わせいただくかホームページ（http://www.go-taiwan.net/tour/taiwan.html）にて用紙をダウンロードしてご請求ください。

もっと!海外へ Visit World Campaign

台湾観光協会

●東京事務所　〒105-0003　東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階　TEL.(03)3501-3591　FAX.(03)3501-3586
●大阪事務所　〒530-0047　大阪市北区西天満4-14-3 住友生命御堂筋ビル6階　TEL.(06)6316-7491　FAX.(06)6316-7398

http://taiwan.net.tw/